



令和7年度 つつしが丘小学校プラン

今年度の学校教育目標・・・

学ぶことを楽しみ 人とつながって心豊かに生きるつつじっ子の育成

<めざす子どもの姿>・・・つよい心の子 つよい体の子 じぶんで考える子

<めざす学校の姿>・・・安全・安心の学校 開かれた学校 あたたかい学校

<めざす教師の姿>・・・褒め・認め・励ます教師 協働・連携する教師 心身ともに壮健な教師

【心の教育】

- 「人とのつながり」を通して心の教育を推進する。
 - * 自立心を養い、礼儀を大切に感じる心（あいさつや言葉遣い）を育てます。
 - * 道徳・人権教育を基盤とし、教育活動全体を通じて共に生きる喜びを感じる心を育てます。
 - * 「人のためは自分のため」の視点で、他者や社会のために進んで行動できる実践力を養います。
 - * 「やさしさの木」の取り組みを学校全体で推進し、よりよい人間関係を築く力を育てます。
 - * 地域の方々を講師として招き、学習の発展・充実を図ります。（田植え、昔遊び、福祉教育等）
 - * 特別活動を通して、自立した行動力を身に付け、協働的な人間関係を築き、豊かな心を育みます。
- 一人一人を大切に作る集団作りに取り組む。
 - * チャレンジ学級の理解・交流をはじめとして、一人一人の違い、良さを認め合い、共に生きる心を育てます。
 - * 異学年の理解、交流による、お互いを尊重し合う心を育てます。

【家庭教育】

- 規則正しい生活習慣の確立を図る。
 - * 「家庭学習の手引き」や「学習カード」をもとに、自分から家庭学習をする習慣化を図ります。
 - * テレビ、ゲーム、インターネット、携帯電話などの使用について、時間を決める等の約束を守らせます。
 - * 早寝早起き朝ご飯の基本的な生活のリズムを作ります。
 - * 学習準備、持ち物の点検が自分でできる力を育てます。
- 健康な心と体づくりを推進する。
 - * 好き嫌いのない食生活を目指します。
 - * 子どもの少しでも成長したところを言葉にして伝え自尊感情を高めます。
 - * なわとび検定に向けて日頃から練習します。

【学 習】

- 主体的な学び手を育てる授業に取り組む。
 - * 算数科を通して授業研究を推進し、主体的、対話的で深い学びに向かう授業に取り組めます。
 - * 言語活動を充実させ、対話を通して思考力、判断力、表現力の育成を図ります。
 - * 友達と協働し、粘り強く自らの学びを調整しながら課題解決を図る力を育てます。
 - * ICT教育の導入により、自らの学びを高めていける子の育成を図ります。（タブレットパソコン、大型モニター等の効果的な活用）
 - * キャリア教育、情報教育等、課題教育に取り組み、「生きる力」の育成を図ります。
 - * 学習ノートは正しい文字で書き、自分の考えを工夫して書こうとする実践力・表現力を育てます。
- 個に応じた基礎的な知識及び技能の向上を図る。
 - * 5・6年生で兵庫型学習システムを効果的に実施し、学習習慣及び学習内容の定着及び中学校への円滑な接続を推進します。
 - * 兵庫型学習システム教員との連携による理科・外国語の授業等の充実に取り組めます。
 - * 図書室、学級文庫を活用した、読書活動を進め、読書習慣の定着を図ります。
 - * 毎月23日は「つつじ 家庭読書の日」として読書の機会を設けます。
 - * 朝の学習タイム及び放課後の時間を活用して学習内容の定着を図ります。
 - * 子ども一人一人のニーズに応じた具体的な支援や指導方法の改善に取り組めます。
 - * ICT 機器を活用し、ミライシード等の家庭学習にも取り組み、個々のペースで日々の学習の振り返りや自主的な調べ学習も進めていきます。
 - * 家庭と連携した学習習慣の定着、家庭学習の充実や工夫（家庭学習の手引き、学習カード等の活用など）に努めます。
 - * これまでの生活アンケートを基に、基本的な生活習慣・学習習慣の確立を目指します。

○進んで健康な体づくりに励む習慣や環境づくりを推進する

- * 学びの構えづくりのため「体幹」を育てる計画的な「体力づくり」の充実を図ります。
- * 「縄跳び検定」への挑戦、外遊びの工夫などによる運動習慣作りを進めます。

○落ち着いて学べる学習環境の整備に取り組む。

- * 子どもの学びの支援となるような学習環境づくりに取り組めます。（掲示物等の工夫）
- * 子どもの作品（ノート、図工作品等）を、効果的に掲示し学習意欲を高めます。
- * 机やロッカーの整理整頓を心がけ、落ち着いた学習環境の充実を図ります。

【自主・自律を育てる生活指導・特別活動】

- 学習規律の徹底を図る。
 - * 授業時間中の姿勢や返事・発表の仕方を指導し、学習の心構えや態度を育てます。
 - * 学習用具はきちんと揃え、正しく使う指導を徹底します。
- トトロとジジの約束（生活指導のきまり）の徹底。
 - * 「挨拶・はき物をそろえる・廊下は走らない・時間を守る・自分も人も大切に作る」のきまりを徹底します。
- 「学校いじめ防止基本方針」による生活指導の充実を図る。
 - * 方針を土台とし、いじめ早期発見に対して具体的に取組みます。（日記・子どもとの懇談・アンケート等）
 - * 問題が起こった時には迅速・誠実・適切な指導を心がけ、組織的に対応します。
- 子どもたちの状況・ニーズに沿った指導を進めます
 - * 教室での指導を中心としながらも、個々の子どもの状況、ニーズに応じた指導体制、環境作りを進めます。

【地域・外部団体との連携】

- 社会に開かれた教育課程の編成と教育活動の充実・強化を図る
 - * 学校運営協議会での活発な話し合いを基に教育活動を進めていきます
 - * 学校評価から課題を見つけ、改善を進めていきます。
- 学校での取り組みの周知を図る。
 - * 学校だより、学級通信、HP等を活用した広報活動を充実させていきます。
- 学校支援ボランティアとの連携の推進を図る。
 - * 地域コーディネーターと連携し、学校教育活動への学校支援ボランティア・保護者の方の支援による効果的な学習活動に取り組めます。
- つつじっ子広場（学校放課後子ども教室）との連携を推進する。
 - * 放課後の子ども達の居場所づくりとして、子ども達の学習の支援や地域の方との交流の場として地域と連携します。
- 子どもの安全面での連携を図る。
 - * 安心・安全な登下校の見守りをPTAや地域老人クラブの皆様のご協力を賜り、子どもの安全意識の向上に努めます。